

未来に向けた地域コミュニティの再生と活性化

人口減少や少子高齢化などにより地域社会の希薄化が進む一方で、防災や福祉、子育て支援、まちの活性化など、人と人の支え合いや地域コミュニティの重要性も再認識されています。地域と行政が一体となってさまざまな地域課題を学び、地域の連帯感を育むことはもとより、SDGsなどの国際ニーズや時代状況に対応する地域力を醸成し、課題解決に向けて住民が主体となった地域活動を推進することにより地域コミュニティの再生を図ります。

人権意識の向上と地域で育む学びの推進

- ◇人権教育・啓発の推進
- ◇道徳教育の推進・モラルの向上
- ◇青少年学習活動の充実
- ◇少子高齢化に対応した学習機会の充実
- ◇コミュニティ・スクール、地域学校協働活動本部の推進



生涯学習成果の活用

- ◇学習成果の発表
- ◇学習成果の活用

住民の手による地域づくりの推進

- ◇地域が連携したまちづくりの推進
- ◇まちづくりに関する学習活動の推進
- ◇少子高齢社会への地域支援の推進

交流活動の推進

- ◇国内交流の推進
- ◇国際交流の推進
- ◇国際理解を深める学習活動の充実

SDGsの推進（持続可能な地域づく

- ◇SDGsに関する学習の推進
- ◇郷土の自然に関する学習機会の充実
- ◇環境保全に関する学習の推進

プランの評価

毎年度、プランの取り組み状況について評価を行い、改善と充実を図ります。

目指すまち

1 だれもが学習しようとするまち

だれもが人とのかかわりや地域と関わりを持てる場をつくり、生涯学習への参画と第一歩をふみだせる機会をつくります。

2 いつでもどこでも自分を高められるまち

多様化するライフスタイル、子育て環境の変化や学びのニーズに対応し、地域社会と連携してボランティア活動や地域活動を支援しながら生活環境の変化に柔軟に対応した学びをサポートします。

3 人と人とのつながりを大切にするまち

多様な地域活動をサポートし、だれもが生涯学習をとおして互いに助け合い、共存協力する地域社会をつくります。

4 豊かな学びが協働につながるまち

市民・民間・行政が連携、協力し、世代をつうじた多様で豊かな学びを実践することで活力ある多様な学びの輪を広げ、協働のまちづくりを実現します。

第5次大町市生涯学習推進プラン ダイジェスト版

発行日：令和4年3月

発行：長野県大町市 長野県大町市大町 3887 番地

編集：大町市教育委員会 生涯学習課 TEL0261-22-0420

プランの本文はこちらの
ページに掲載しています▶



「学び」で自ら切り拓(ひら)くしあわせな未来

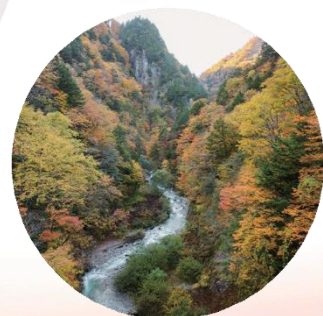
～人を想い、まちを創る～

令和4年度～令和8年度

第5次

大町市生涯学習推進プラン

ダイジェスト版



社会が様々な変化する中、だれもが生涯にわたって学び、その成果を適切に活かすことができる社会の実現を目指すことが重要です。

このプランは、社会教育をはじめあらゆる学びを包摂する総合的な学びのプランとして、市民と行政、または、市民同士の協働による生涯学習のまちづくりの指針となるものです。

長野県大町市

目指す方向性

地域社会の活性化と時代に対応した協働社会を実現するために生涯学習が果たす役割が極めて重要です。第5次生涯学習推進プランでは、市民一人ひとりが、それぞれに合った学びを楽しみ、学びをとおして相互理解を深め、認め合いながら、「だれもが学習しようとするまち」「いつでもどこでも自分を高められるまち」「人と人とのつながりを大切にするまち」「豊かな学びが協働につながるまち」の実現を目指します。

基本テーマ

生涯にわたる主体的な学びは、地域や職場、家庭等あらゆる日常生活の中にあり、言わば生涯学習活動とは生きることであり人生そのものです。また、絶えず変化する社会においては、生涯にわたって学び続け、主体的に考える力を養い、かつ、自ら切り拓いていく力＝「生きる力」が重要となります。

本プランでは、学びにより「生きる力」を身に着けるため「想像力」と「創造力」を育む視点をもって、『**「学び」で自ら切り拓(ひら)くしあわせな未来～人を想い、まちを創る～**』を基本テーマとして掲げます。

推進の基本方針

本プランでは、「市民一人ひとりに対応した「学び」の基盤と環境の整備」「生涯をつうじライフステージに応じた継続的な学びの支援」「未来に向けた地域コミュニティの再生と活性化」の3つの柱を推進の基本方針として、基本計画及び具体的な方策に取り組みます。

第5次大町市生涯学習推進プラン

基本テーマ

「学び」で自ら切り拓(ひら)くしあわせな未来
～人を想い、まちを創る～

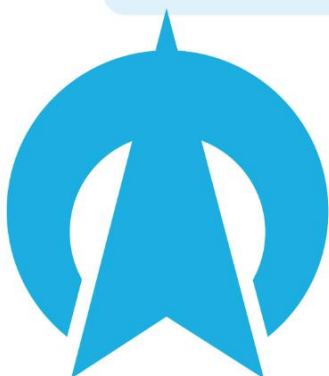
生涯をつうじ
ライフステージに応じた
継続的な学びの支援

基本方針

未来に向けた
地域コミュニティの
再生と活性化

想像力・創造力

市民一人ひとり
に対応した「学び」の
基盤と環境の整備



市民一人ひとりに対応した「学び」の基盤と環境の整備

生涯学習は、市民一人ひとりが充実した日々や人生を送るために、主体的に取り組むべきものです。社会の変化に柔軟に対応した大町市らしい生涯学習社会の実現を目指して、いつでも、どこでも、だれもが、学びたい時に学べる基盤と環境づくりを進めます。

多様な社会教育の充実と促進

- ◇社会・地域情勢の変化に応じた学習の推進
- ◇文化芸術活動の充実
- ◇山岳文化の振興
- ◇文化財の保護・活用と伝統文化の保存継承
- ◇読書活動の充実
- ◇スポーツの推進・体制の充実
- ◇産業・就業・勤労に関する学習活動と労働環境の充実



指導者・推進役の養成

- ◇指導者の発掘・養成
- ◇ボランティアの育成・活用と市民活動支援

学習情報提供体制の充実

- ◇多様な学習情報の提供
- ◇学習相談の充実

生涯学習関連施設の機能強化

- ◇施設の整備・充実
- ◇施設運営の向上
- ◇学習の総合推進拠点

生涯をつうじライフステージに応じた継続的な学びの支援

健康で生きがいを持ち、さまざまな経験を重ねながら充実した人生を送ることは、私たち一人ひとりの願いです。生涯各期に応じた「学び」を支援することにより、「学び」への自発性を身に着け、学業のほか仕事や趣味、日常生活に必要な技術や知識を主体的に身に着けることを促し、一人ひとりの自己実現へつなぐとともに、学びの成果を社会活動へ繋げる「学びの循環」を図り、生涯学習社会の実現を目指します。

ライフステージに応じた学習活動の支援

- ◇乳幼児期＜生活習慣の確立＞
- ◇少年期＜さまざまな体験の場、体験の機会＞
- ◇青年期＜知識や教養を身に着ける機会＞
- ◇成人期＜社会活動への参加＞
- ◇高齢期＜生きがいづくり＞

